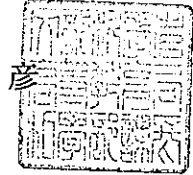


25高私助第2号
平成25年4月8日

学校法人岩手医科大学 理事長 殿

文部科学省高等教育局私学部私学助成課長
矢野 和彦



「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」に係る中間評価
(平成24年度実施分)の結果について(通知)

さきに提出された研究進捗状況報告書を「私立大学戦略的研究基盤形成支援検討会」において評価した結果について、別添評価票のとおり通知します。

別添評価票は、評価を行った2名の私立大学戦略的研究基盤形成支援検討会専門委員の評価結果となっております。

貴学校法人におかれては、研究組織に評価票を周知いただくとともに、評価結果を踏まえ、引き続き研究の適切な遂行に努めてくださるようお願いいたします。

なお、追加書面・実地調査の対象となっている事業については、別途通知します。

また、参考までに、今回中間評価の対象となった全ての事業における各委員の評価結果(総合所見)は、A評価(着実な進捗が見られる)が全体の約36%、B評価(進捗は見られるが、改善すべき点がある)が全体の約56%、C評価(進捗があまり見られない)が全体の約8%となっております。

【本件問合せ先】

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

文部科学省高等教育局私学部

私学助成課助成第二係(担当:川村、小林、平井)

T E L : 03-5253-4111(内線2774)

F A X : 03-6734-3396

E-mail : josei2@mext.go.jp

「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」中間評価
 (平成24年度実施分)に係る研究進捗状況評価票

大学名	研究組織名		研究代表者名
岩手医科大学	医学研究科・歯学研究科・先端医療研究センター・先進歯科医療研究センター		鈴木 一幸
申請区分	研究拠点を形成する研究	プロジェクト番号	S1001001
研究プロジェクト名	低侵襲医療実現のための患部ターゲティング医療開発研究プロジェクト		
<p>【研究進捗状況報告書に対する評価】</p> <p>1 研究組織について 目的に合致して良く組織されている。外部内部の評価システムも作動している。若手研究者への配慮やセミナー等の研究発表会も十分なされている。</p> <p>2 研究施設・設備等について 有効に利用されている。</p> <p>3 研究プロジェクトの進捗状況・研究成果等について 貯蔵してあった細胞等、一部に震災の影響があったようであるが、研究成果には殆ど支障がないように見える。研究成果は積極的に論文発表をしており、研究は概ね順調に進展していると思われる。</p> <p>4 その他(選定時「留意事項」への対応状況等)</p> <p>5 総合所見 (<input checked="" type="radio"/> A ・ B ・ C) 震災の影響は決して小さくはないと思われるが、研究の進捗状況は順調で、今後もこのまま進めて良いと判断された。</p>			

「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」中間評価
(平成24年度実施分)に係る研究進捗状況評価票

大学名	研究組織名		研究代表者名
岩手医科大学	医学研究科・歯学研究科・先端医療研究センター・先進歯科医療研究センター		鈴木 一幸
申請区分	研究拠点を形成する研究	プロジェクト番号	S1001001
研究プロジェクト名	低侵襲医療実現のための患部ターゲティング医療開発研究プロジェクト		
<p>【研究進捗状況報告書に対する評価】</p> <p>1 研究組織について 未来医療プロジェクトを機動的に運用し連携を恒常的に進めることが望まれる。 外部評価を導入していることは高く評価できる。 大学院生をリサーチアシスタントとして雇用し、若手の育成を行うことが推奨される。</p> <p>2 研究施設・設備等について 助成された研究設備は適切に稼働している。</p> <p>3 研究プロジェクトの進捗状況・研究成果等について 全体として優れた研究成果を上げている。プロジェクト終了までに質の高いアウトプットが期待できる。</p> <p>4 その他(選定時「留意事項」への対応状況等) 適切に対応されている。</p>			
5 総合所見 ((A) ・ B ・ C)			